

# 高円宮杯U-18サッカーリーグ2015 OFAリーグ

## 決定事項

- ① 名称を「高円宮杯U-18サッカーリーグ2015 OFAリーグ」とする。
- ② 実行委員長を山本一広(九州プリンス実行委員/高校委員長)とする。  
副実行委員長を西村誠(高校技術委員長)とする。  
各リーグ責任者を実行委員とする。  
(各リーグの責任者は持ち回りとし、決定は実行委員会で行う)
- ③ チーム編成は3部制とし、各部に責任者を置きそのグループの試合日程・会場・審判割り等を行う。
- ④ 1部を10チーム・2部を10チーム・3部を残りの参加チームとする。
- ⑤ U-16大分選抜チームを、年間通じて1部リーグに参加させる。但し、勝敗には関与しない。  
高円宮杯U-18サッカーリーグ プレミアリーグ2015に出場する大分トリニータU-18は参加できない。  
ただし、セカンドチームについては出場できる。
- ⑥ 部員数の多いチームについては2チーム以上の出場も可。但し、3部リーグからの参加とする。  
また、昇格もあるがトップチームが在籍するリーグの下位リーグを最大とする。  
トップチームが3部の場合は、セカンドチームも3部とする。  
トップチームの登録人数11名をブロック選手とする。その11名は、トップチームの試合のみの出場とする。  
それ以外の選手は、トップ・セカンドチームのどちらにも出場しても構わない。  
ただし、入替戦・順位決定戦については、セカンドチームの出場試合数がトップチームでの出場試合数を上回った選手しか登録できない。  
登録の11名については、県高校総体決勝戦終了後に、変更することができる。  
(手続き期間は決勝戦終了後1週間とする。)
- ★ プレミアリーグに出場の大分トリニータU-18は、16名の選手をブロックする。但し、16名のブロック選手は以下の手順でブロックされる。
  - ① プレミアリーグ第1節～第6節まで→新規登録の16名をブロック。(1名はGKを必ずブロック)
  - ② プレミアリーグ第7節～第10節まで→第6節までで試合出場時間の多い順に15名をブロック。
  - ③ プレミアリーグ第11節～第15節まで→第1節～第10節までで試合出場時間の多い順に15名をブロック。
  - ④ プレミアリーグ第16節～第18節まで→第1節～第15節までで試合出場時間の多い順に15名をブロック。
- ⑦ 合同チームの出場を認める。
- ⑧ 試合時間は1部リーグは80分とし、2部・3部リーグは70分とする。
- ⑨ 1部リーグの優勝チームを、大分県FA代表とする。  
1部リーグは、12月6日(日)までに全日程を終了することとする。  
2部・3部リーグについては、1部と同日程が望ましいが、遅くとも、平成27年12月27日(日)までに終了すること。
- ⑩ リーグ戦途中で、諸事情により出場辞退した場合はそのチームの全試合を無効試合とする。  
正当な理由なく辞退した場合は、大会規律委員会の裁定に従うこと。(次期リーグ戦への出場不可)
- ⑪ 高円宮杯U-18サッカーリーグ2015 プリンスリーグ九州参入戦は、12月19日(土)に長崎県で実施する。  
対戦相手は、鹿児島県代表チームに決定した。[2月23日(月)にプリンスリーグ九州実行委員会で抽選]
- ⑫ 不正があった場合の対応  
発覚した時点で、リーグ戦から除名する。(次期リーグ戦への出場不可)／チームの全試合を無効試合とする。  
実行委員会で審議して承認された後、3部リーグからの復帰となる。